

CT 検査を受けられる方へ

「CT 検査とは」

CT とはコンピューター断層撮影法の略であり、エックス線を使って身体の断面を撮影する検査です。体内の様々の部位を詳しく観察することができます。

「放射線防護の取り組みについて」

CT 検査では放射線被ばくを伴うため、国際放射線防護委員会の定める以下の基本原則に従って検査を行っています。

1. CT 検査で期待される診療上の利益(メリット) が放射線被ばくの不利益(リスク) を上回る場合に検査を行います。

2. CT 検査における放射線被ばくで直接身体に障害が発生することはありません。しかし癌や白血病などの将来的なリスクはゼロではないとされています。

このため、画像診断に必要な十分な画質が保たれる範囲で可能な限り被ばく線量を減らすよう取り組んでいます。

済生会加須病院は公益社団法人日本診療放射線技師会「被ばく低減施設認定」に準ずる放射線被ばく低減および放射線管理を行っています。

3. CT 検査の回数制限は設けられていません。これは一律に被ばく線量の上限を決めてしまうと、必要な検査を行えなくなることにより、患者さんの病状が把握できず、治療が遅れてしまう可能性があるためです。

上記の通り、CT 検査の必要性と放射線被ばく(リスク)について説明しました。

なお、緊急性を要する場合は、医師の判断により医療被ばくの説明なく検査を行うこともあります。

医療機関名：

依頼医師名：

放射線検査に関する相談は、放射線科までお問い合わせ下さい。

埼玉県済生会加須病院 放射線科
TEL 0480-53-5851 (直通)